

＜現地情報＞

県央振興局

タイトル	いちごの収穫が始まります ！！
 	
長崎県の支援制度を活用し、技術習得支援研修を受け、平成29年に就農した野口匠さんは、現在いちごの収穫に向けて日々管理作業に励んでいます。 野口さんは、長崎市、長崎県の新規就農者向けの支援事業を活用して、高設栽培施設でのいちごハウスを16a建設し、県が推奨するいちご品種「ゆめのか」の栽培をスタートしました。 初年目となる今作は、ハウスの完成が予定より遅れたため、10月上旬の定植となりましたが、定植後の生育は順調で、収穫は年内クリスマス需要向けの頃から始まりそうです。 研修農家で学んだ日々の観察の重要性といちごの栽培技術を実践して、早く一人前のいちご農家になりたいと頑張っています。	

＜新規就農相談センター＞